

バリエーション

※免震装置はラック奥行+53mm

積載荷重
(耐荷重)
1000kg

マウント
アングル
移動可

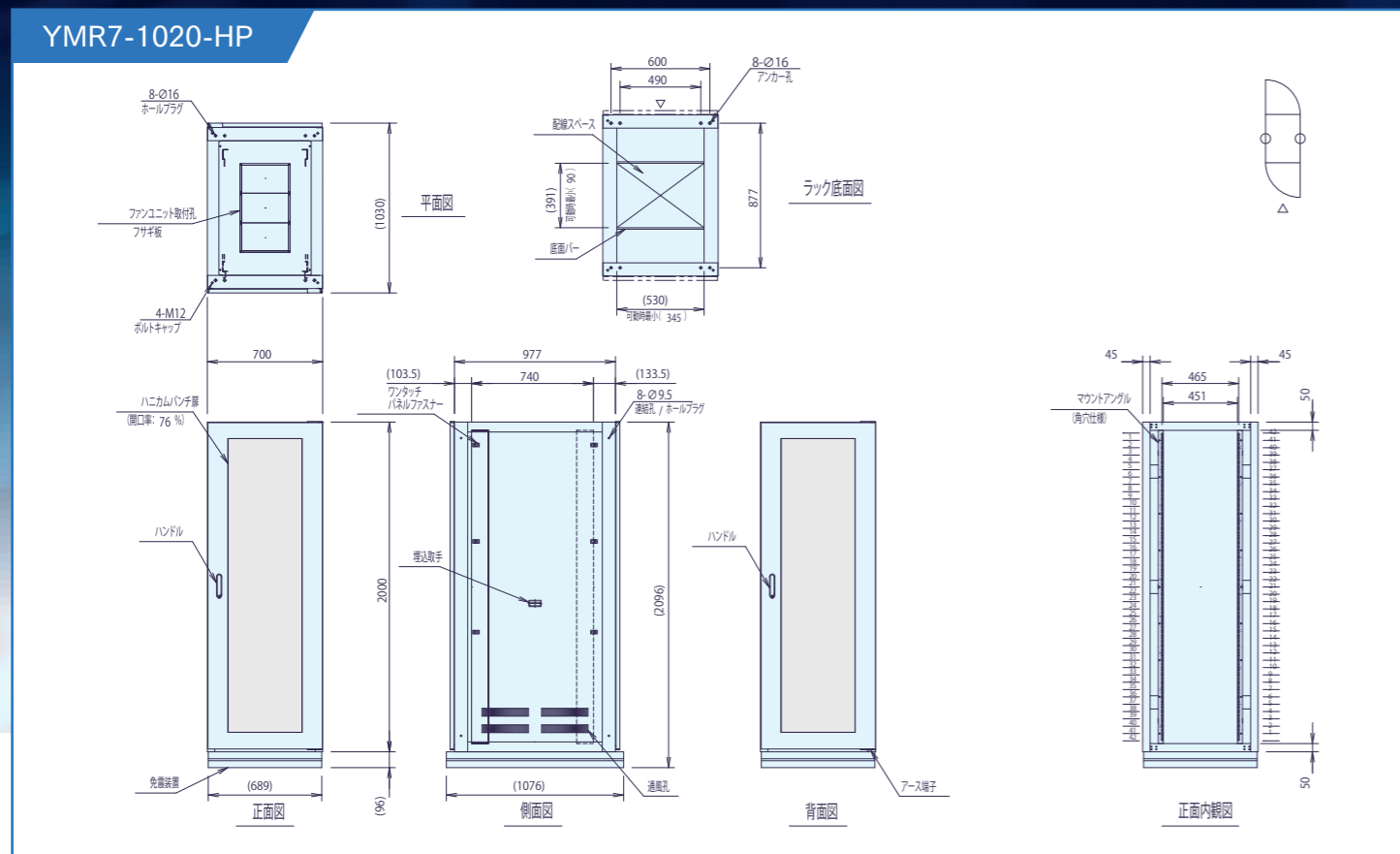
RoHS対応
グリーン
購入法対応

レーザー
サテン
塗装

型番	幅	ラック本体奥行	免震装置奥行	全高	有効ユニット数	重量(kg)
YMR7-1020-(HP/A/G)	700	1023	1076	2096	42	204
YMR7-1120-(HP/A/G)	700	1123	1176	2096	42	211
YMR7-1220-(HP/A/G)	700	1223	1276	2096	42	215
YMR7-1021-(HP/A/G)	700	1023	1076	2196	45	209
YMR7-1121-(HP/A/G)	700	1123	1176	2196	45	215
YMR7-1221-(HP/A/G)	700	1223	1276	2196	45	220
YMR7-1022-(HP/A/G)	700	1023	1076	2296	47	213
YMR7-1122-(HP/A/G)	700	1123	1176	2296	47	218
YMR7-1222-(HP/A/G)	700	1223	1276	2296	47	223
YMR8-1020-(HP/A/G)	800	1023	1076	2096	42	210
YMR8-1120-(HP/A/G)	800	1123	1176	2096	42	216
YMR8-1220-(HP/A/G)	800	1223	1276	2096	42	221
YMR8-1021-(HP/A/G)	800	1023	1076	2196	45	215
YMR8-1121-(HP/A/G)	800	1123	1176	2196	45	221
YMR8-1221-(HP/A/G)	800	1223	1276	2196	45	226
YMR8-1022-(HP/A/G)	800	1023	1076	2296	47	220
YMR8-1122-(HP/A/G)	800	1123	1176	2296	47	225
YMR8-1222-(HP/A/G)	800	1223	1276	2296	47	230

型番の()内は扉記号です。HP:ハニカムパンチ 開口率76%扉/A:アクリル扉/G:グリーン購入法適合扉
標準色=ブラック(マンセル値=N-1)レーザーサテン塗装

YMR7-1020-HP



BCP対策

地震の衝撃を約1/5に緩和!

YMR
スマート免震ラック

免震機能を持った19インチラック



地震の衝撃を1/5に緩和 × 省スペーススマート設置 × 積載荷重(耐荷重)1000kg



ヤマト通信工業株式会社

【本社・ショールーム】
〒135-0024 東京都江東区清澄3-5-2 TEL: 03-3642-0888 FAX: 03-3643-3794
【大阪営業所】
〒541-0051 大阪市中央区備後町3-4-8 TEL: 06-6221-1304 FAX: 06-6232-0360
【千葉事務所】
〒262-0012 千葉市花見川区千種町76 TEL: 043-259-2320 FAX: 043-259-1777

ISO 9001 ISO 14001 取得済

(やまとくん) **ご注文・お問合せは**
TEL.03-3642-0888
受付時間: 平日9:00~18:00(土日祝日除く)

FAX 03-3643-3794 HP www.yamato-t.co.jp

※外観、仕様など予告なく変更する場合がございます。

免震ラックは地震被害から大切な『情報』を守ります

スマート免震ラック YMRシリーズ

近年、多大な被害をもたらす地震も発生しており
防災対策は企業にとってとても重要な課題の1つであり
早急な対策が求められています。

免震装置は地震の振動を減衰させることにより、
機器への衝撃を緩和し破壊や転倒を防止する装置です。

ハードディスク等は約200gal以下であれば
正常動作するように設計されている場合が多い為、企業や研究所の
重要データを記録するサーバ等を搭載したラックの保護に最適です。

ヤマト通信工業では皆様から多くのニーズにお応えして
免震機能をもった19インチラック『YMRシリーズ』を開発致しました。

19インチラック

- ハニカムパンチ扉(開口率76%)、
アクリル扉から選択可能
- 環境にやさしく高級感のある
レーザーサテン塗装
- マウントアングル前後4本標準装備

免震ラックの特徴

免震機能

- 19インチラックと免震装置一体化
- 地震の衝撃を約1/5に緩和
- 積載荷重(耐荷重) 1,000kg
- 可動範囲310mmで巨大地震にも対応
- ボールベアリング機構を採用(スムーズに基礎分離する)
- 3次元の地震波に対して免震
- 床に置くだけの簡易施工

免震ラック
『YMRシリーズ』

従来
(19インチラック
+免震装置)

従来にはない省スペースでスマートな設置が可能

地震対策方法の比較

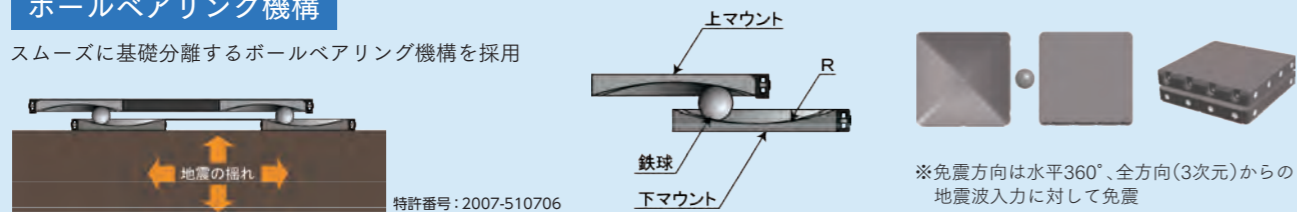
地震からラック及び搭載機器を保護する方法として、免震装置を用いる『免震方式』と、アンカーボルト等により固定する『耐震方式』があります。
設置場所、搭載機器等の条件により地震対策方法を選択致します。

	免震方式	耐震方式
目的	転倒防止 + 免震	転倒防止
機器への影響	地震の揺れ、震動が緩和され正常動作を確保	地震の揺れ、震動が伝わり悪影響を与える可能性あり
設置工事	原則工事不要	工事必要

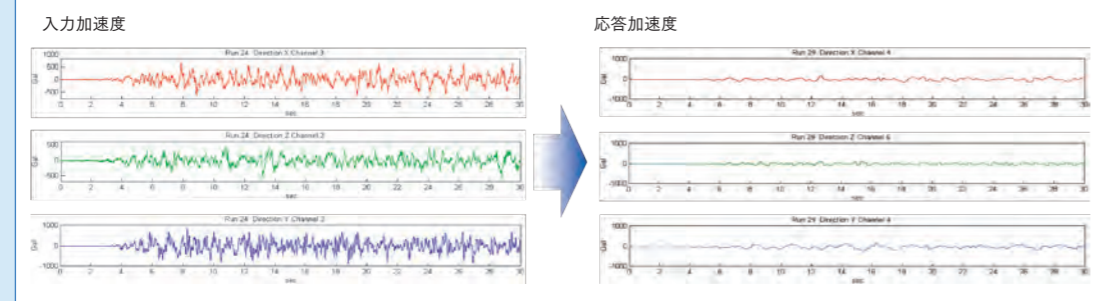
免震メカニズム

ボールベアリング機構

スムーズに基礎分離するボールベアリング機構を採用

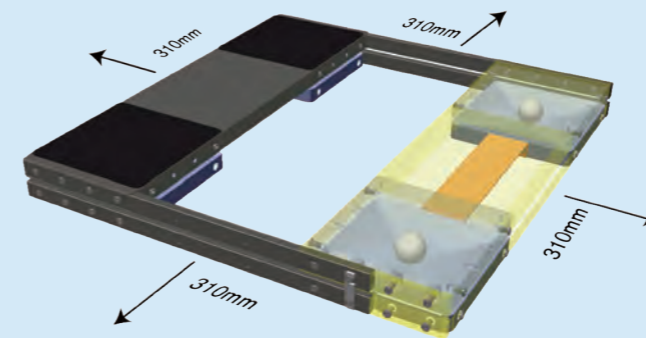


AC156(長周期地震評価用試験波)



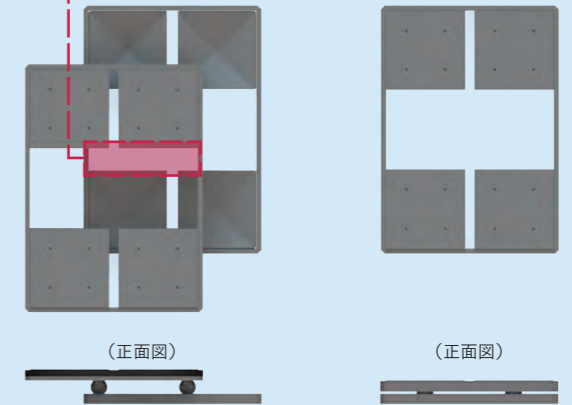
※耐震試験での入力加速度が免震により応答加速度が約1/5に低減

可動範囲



※可動範囲(最大変位値): 水平方向に約310mm可動(360度方向)
※底面中央の開口よりケーブルを配線可能

W700×H1000mmラックの場合
配線スペース(最小約345×90mm)



免震装置仕様

免震方式	単球式転がり支承
3次元対応(免震方向)	3次元(水平方向&鉛直方向)
最大変位(mm)	X方向 ±310 Y方向 ±310 Z方向 ±50
主な設置方法	床に置くだけ/床固定
地震動による搭載機器へのねじれ対応	搭載機器へ伝えない 360度自由に可動可能な構造により。
原点復帰(搭載重量の変化に対する調整)	原点復帰する ダンパー等を使用していないため、搭載機器の重量変化に対し、調整不要。

ウイスカ対策	対策済
公的試験での認証	ICC-ES(米国技術評価機関)におけるAC156(長周期地震評価用試験波)による性能評価
メーカー独自試験結果及び公的試験結果詳細	米国ICC-ESにてAC156試験にクリア参考試験として宮城沖地震東北大学9階(長周期成分を含む)実波での試験パス。 AC156テスト: 【X方向】700gal⇒160gal 【Y方向】920gal⇒200gal 【Z方向】600gal⇒130gal (ICC-ES 認証試験参考値)
保守	必要なし

※外観、仕様などは予告なく変更する場合がございます。